



特定非営利活動法人
Non Profit Organization **ENDEAVOR JAPAN**

<http://endeavor-j.com/>
info@endeavor-j.com

就労継続支援 A 型・B 型事業 ジョブサポートセンター・RINEN

〒617-0006 京都府向日市上植野町久我田1-4
Tel: 075-921-7750 Fax: 075-205-5317 ✉ jobsupport@endeavor-j.com



就労継続支援 B 型・生活介護事業 らうれあ

〒612-8485 京都府京都市伏見区羽東師志水町132-4
Tel: 075-200-8740 Fax: 075-205-5276



共同生活援助事業 ピアハウス・HISHIKAWA

〒612-8485 京都府京都市伏見区羽東師志水町132-4
Tel: 075-200-8740 Fax: 075-205-5276



指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業 EJコンサルテーション

〒617-0006 京都府向日市上植野町久我田1-4
Tel: 075-205-5316 Fax: 075-205-5317 ✉ ej-consultation@endeavor-j.com

ACCESS



特定非営利活動法人
Non Profit Organization

ENDEAVOR JAPAN

就労継続支援 A 型・B 型事業
ジョブサポートセンター・RINEN

就労継続支援 B 型・生活介護事業
らうれあ

共同生活援助事業
ピアハウス・HISHIKAWA

指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業
EJコンサルテーション



私たち特定非営利活動法人ENDEAVOR JAPANは、2006年に京都府向日市で生まれました。
きっかけは障害を持った方々の「がんばって働きたい」、「前の職場では失敗したけどやり直したい」と願う、多くの声があったから。その人たちにとっての「がんばれる場所」を作りたいという思いから、法人は生まれ、動きはじめました。

そして、設立当初からの就労継続支援A型・B型事業所「ジョブサポートセンター・RINEN」に加え、グループホーム、相談支援（障害者・児）、生活介護事業も加わり、障害者福祉のより充実したサポートを目指し、歩みつづけています。

法人理念

ひとのあ ちいきのあ しゃかいのあ
ともにいき ともに かがやこう

いっしょにリークしたいをささえる

ひとりひとり 夢や希望があるので
いまの自分より すこし さきに
進みたいのです
みんなの歩はばを いっしょに考えて
「前進していく力」を ささえていきます

あたりまえをふつうにまじめに しかもおもいきり

ひとりひとりが ちがって あたりまえ
夢のかたちが ちがって あたりまえ
自分の人生の主演は 自分ですから
あたりまえなことが
あたりまえに できるよう
まじめに しかもおもいきり いきましょう

いっしょに考え いっしょに歩む いっしょに生きていく

地域社会に そのまま参加するには 不十分なところは
ひとりひとりに 配慮した支援で
あきらめないで いっしょに取り組んでいきましょう
障害をもった人も もたない人も 自然体でいられるよう
いっしょに生きていきましょう



法人ロゴ

沿革

- 2006年 12月 ● NPO法人 ENDEAVOR JAPAN 設立
- 2007年 4月 ● 就労継続支援A型・B型事業所(多機能型)ジョブサポートセンター・RINEN 開所
鉄道リネンサービス株式会社とタイアップし、一般企業に近い形で作業する場として始まる
- 2010年 6月 ● 共同生活介護・援助事業所(現 共同生活援助)ピアハウス・HISHIKAWA 開所
● <男性ホーム> ピアハウス・HISHIKAWA 開所
- 2012年 8月 ● <女性ホーム> ピアハウス・MUKOUHIGASHI 開所
- 2013年 3月 ● <男性ホーム> ピアハウス・HISHIKAWA II 開所
- 2013年 9月 ● <女性ホーム> ピアハウス・MUKOUHIGASHI II 開所
- 2014年 4月 ● 指定特定相談支援事業所 E J コンサルテーション 開所
- 2016年 4月 ● 就労継続支援B型事業所「こきゅう」開所、東向日にカフェ「3(さん)」をオープン
- 2017年 4月 ● E J コンサルテーションが指定障害児相談支援事業 サービスを開始
- 2017年 6月 ● 「こきゅう」が一般社団法人「くらしランプ」として、京都市西京区に独立開所
- 2018年 4月 ● 就労継続支援B型・生活介護事業所(多機能型)らうれあ 開所

年中行事

※旅行や飲み食ひ会など、いろいろ お楽しみイベントやっています

6月



ジョブ うれあ ピアハウス

食べ飲み会

いつもみんなの
希望はヤキニク♪

9月



泊研修旅行バスツアー

2班に分かれてバス旅行に行きます。カラオケ大会・ビンゴ大会がみんなの楽しみ♪(希望者のみ)

今までの旅行 伊勢志摩(2017)、白浜(2016)、鳥取砂丘(2015)、城崎(2014)、長島スパーランド(2013)、USJ(2012)

12月



忘年会

総勢 約60人が一同に集まって、大・大宴会をします!
「今年もがんばった!」「来年もみんな元気でがんばろう!」
利用者さんも職員も一緒に、「か・ん・ぱーい!」

4月



ジョブ 宿泊訓練体験

終業後、映画鑑賞、飲み会、カラオケ、ボウリングなどの班に分かれ、夜の河原町界隈に繰り出します。その夜はビジネスホテルに一泊(希望者のみ)し、次の日はそのまま出勤して仕事をします。



研修・人材育成

※私たちは社会資源として、研修制度の充実や福祉人材の育成に取り組んでいます

●法人内外の研修に、できるだけ多くの職員が参加しています

- <内部研修>
 - ・虐待研修
 - ・相談支援者研修 等
- <外部研修>
 - ・障害者虐待研修
 - ・全国グループホーム学会
 - ・強度行動障害支援者養成研修
 - ・自閉スペクトラム症 各種研修
 - ・地域学習会 等



←全国グループホーム学会 in 仙台(2017)



↑法人内での虐待研修

●きょうと福祉人材育成認証制度

京都府の定める4分野 17項目の認証基準をすべてクリアした「人材の育成・定着に取り組む」福祉の事業所として認証を受けています。



<https://kyoto294.net/welfare/seido/>
「きょうと福祉人材育成認証制度」



法人組織図

特定非営利活動法人
ENDEAVOR JAPAN



「がんばりたいなぁ」って気持ちキラリとしたら、その時は一緒にがんばるとき。
 ゼロから、いやマイナスからスタートしたって、途中でいっぱい失敗したっていい。
 ここには、がんばっている仲間、支えあえる仲間がいます。



＜タオルチェック作業＞
汚れや破れチェックをしながらの集中力がある作業です

＜パジャマたたみ作業＞決められた手順で、均一の形になるようたたみます

＜投入作業＞タオルを大型乾燥機へ入れます

＜分け作業＞大型乾燥機から出てきたタオルを分別します

＜ハンガー作業＞

就労継続支援A型・B型事業 生活困窮者及び引きこもり青少年就労支援

ジョブサポートセンター・RINEN

- * 働き方や生き方はたくさんある。いきいきと、人に喜んでもらえる仕事ができる場所と機会を創出します
- * 「がんばりたい!」と願う人ががんばれる、真剣に働き、挑戦していくところです
- * 失敗しても、何度でもやり直す事ができる、やり直す仲間がいます

Data

【活動内容】

- 鉄道リネンサービス株式会社様からのリネンサプライ
- 同社への施設外就労(洗い場・タオル場・ハンガー・仕分けなど)
- 向日町競輪場のシーツ交換・ポスター貼り
- その他 企業への施設外就労

【対象者】 原則として18歳以上の障害者(知的障害、精神障害)

【定員】 就労継続支援A型(10名)・B型(30名)

【活動曜日・活動時間・休日】

月曜～土曜(祝日は活動日) 月8日休(シフト制)
 通常9時～18時 日曜休・元旦休
 ※作業量により早出勤・残業もあり
 ※金曜日はノー残業デー



今日もおつかれサマでした★

「らうれあ」では、和やかにゆるやかに、それぞれが新しいライフステージに進んでいきます。
 一人ひとりの生活スタイルを大切に、「経済的自立から社会参加へ」を目指していく場所です。
 さまざまな有給・無給の活動をしながら、
 「社会に参加する」をテーマに、その機会を創っていく活動をしていきます。

生活介護・就労継続支援B型事業

らうれあ

ラウレアはハワイのことばで

「幸福」「平和」「友情」という意味です
 利用者さんとスタッフが、パートナーシップを築きながら
 いっしょに「しあわせ」や「ゆうじょう」を
 育てていきたいという想いをこめています



1階 生活介護 作業室

2階 B型 作業室



「らうれあ」はジョブサポートセンター・RINENとは、一味ちがったところです。
 ジョブサポートセンター・RINENは、しっかりお金をかせいで、そのお金で生活をしていこうという
 気持ちをはぐくむ場ですが、一方「らうれあ」は、「経済的自立から社会参加へ」をめざしていく場です。
 利用者さん一人ひとりが願う「それぞれの自立」をサポートするために。
 ジョブサポートセンター・RINENと「らうれあ」が連動することで、社会参加から一般企業就労まで、
 フレキシブルに対応していきたいと考えています。



Data

【活動内容】

- 内職作業
- 各種カルチャー活動
- 地域の清掃活動 など

【対象者】 原則として18歳以上の障害者(主に知的障害)

【定員】 生活介護(10名)・就労継続支援B型(10名)

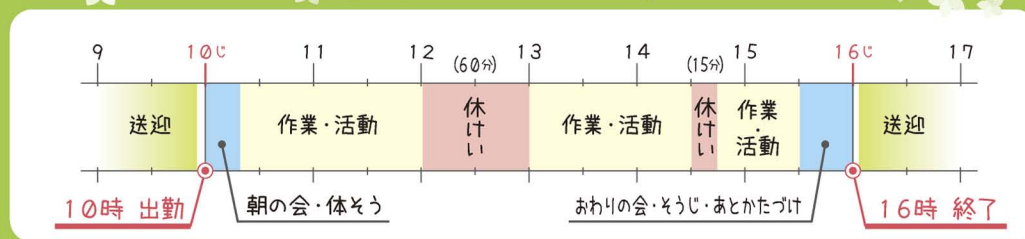
【活動曜日・活動時間・休日】

月曜～金曜(祝日は活動日)
 通常10時～16時 土曜・日曜休・元旦休

【その他】

- ・設備の都合上、身体障害の方は対象ではありません
- ・送迎はご相談に応じます
- ・活動費:実費

らうれあの
 いち日の
 スケジュール



ジョブサポートセンター・RINEN

ひとりひとりの生活するペースを大切に——。

仲間と楽しくおしゃべりしても、自分の部屋で静かに過ごしていても、

その空間と時間を尊重します。

利用者さんがどんな生活を望んでいるのか、その願いや目標に寄りそいながら、ゆっくり、じっくり。。。いっしょに考えながら、取り組んでいきます。

共同生活援助事業（グループホーム）

ピアハウス・HISHIKAWA



クリスマスパーティ!



たん生日ケーキ
じょうずにできましたっ



スーパー銭湯で
ビール
飲みます〜!



全国グループホーム学会
in 仙台



日帰り外出
in 鉄道博物館



←女子のおでかけ!
動物園 &
ピュウフェランチ♪

2泊3日の東北への旅。
新幹線で行きました!→



応援!カラダメンテナンス
ピアハウスとつながる『なかま(鍼灸院)』

月に1~2回、鍼灸院に通院しています。
やっぱり日々のメンテナンスは かかせません~

ピアハウス・HISHIKAWAのオリジナルイベント

- 7月★グループホーム学会に、職員と利用者さん（希望者のみ）が参加
 - ・仙台（2017）
 - ・沖縄（2016）
 - ・京都（2015）
- 10月★ハロウィンパーティ!
- 11月★日帰り外出
 - ・鉄道博物館（2017）
 - ・エキスポシティ（2016）
 - ・京都市動物園（2015）
 - ・USJ（2014）
- 12月★クリスマスパーティ!
グループホーム最大のイベント!
この日ばかりは保護者の皆さまにご寄付をお願いしています。
- 通年★「応援!カラダメンテナンス」
 - ・鍼灸院へ通院&ランチ
 - ・ウォーキング
- ★スーパー銭湯・外食
- ★誕生日会
- ★ホーム有志で「飲み会♪」
- ★焼き焼きパーティー・鍋パーティー

- 【施設名称】
- ピアハウス・HISHIKAWA（男性ホーム：定員4名）
 - ピアハウス・HISHIKAWA II（男性ホーム：定員4名）
 - ピアハウス・MUKOUHIGASHI（女性ホーム：定員3名）
 - ピアハウス・MUKOUHIGASHI II（女性ホーム：定員3名）

Data

【対象者】原則として18歳以上の障害者(知的障害、精神障害)

【主な支援内容】

- 入浴・食事・排泄などの援助
- 調理・洗濯・掃除などの家事援助
- 生活などに関する相談・助言
- その他日常生活上の支援 など

私たちのコンセプトは、生活への意向や悩みをお聞きしながら「利用者さんの長所に着目し、希望する暮らしの実現のための計画書を作成すること」。皆さんの新たな挑戦に、ワクワクもドキドキも一緒に感じながら、共に進んでいきたいと願っています。

福祉サービスのご利用をベースに、地域の支援各機関と協力して、皆さんが皆さんの人生の主人公であるように、暮らしのサポートをいたします。

指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業

EJコンサルテーション

障害福祉サービスを利用するには
相談支援(計画相談)が必要です。



対面相談では、プライバシーの確保された個室で対応いたします

指定特定相談支援・指定障害児相談支援って？

利用者さんそれぞれが必要な福祉サービスを利用するために、「サービス等利用計画」、「モニタリング報告書」などの書類を作成し、行政機関に提出します。

一定期間ごとに、利用者さんが使っている福祉サービス等の状況について聞き取りし、見直しなどを行います。

私たち相談支援専門員の役割は…

利用者さんのニーズをもとに、各種サービス提供事業者と連携をとりながら、得意分野を活かし合い、より豊かな生活の実現に向けて、支援ネットワークの構築と調整を図ります。



実際の支援の現場を訪し、利用者さん、ヘルパーさん双方のお話をお聞きします



相談支援についての法人内学習会を行っています

attention

利用料金はかかりません。ただし、遠方への出張が必要な場合などには、実費をいただくことがあります。